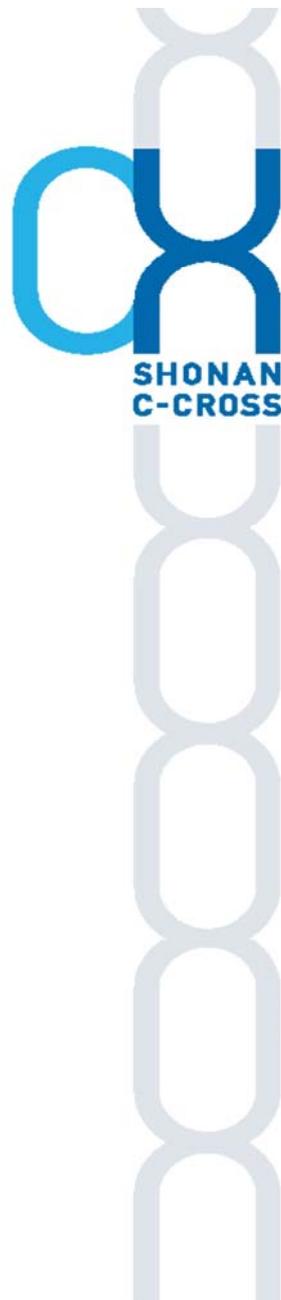
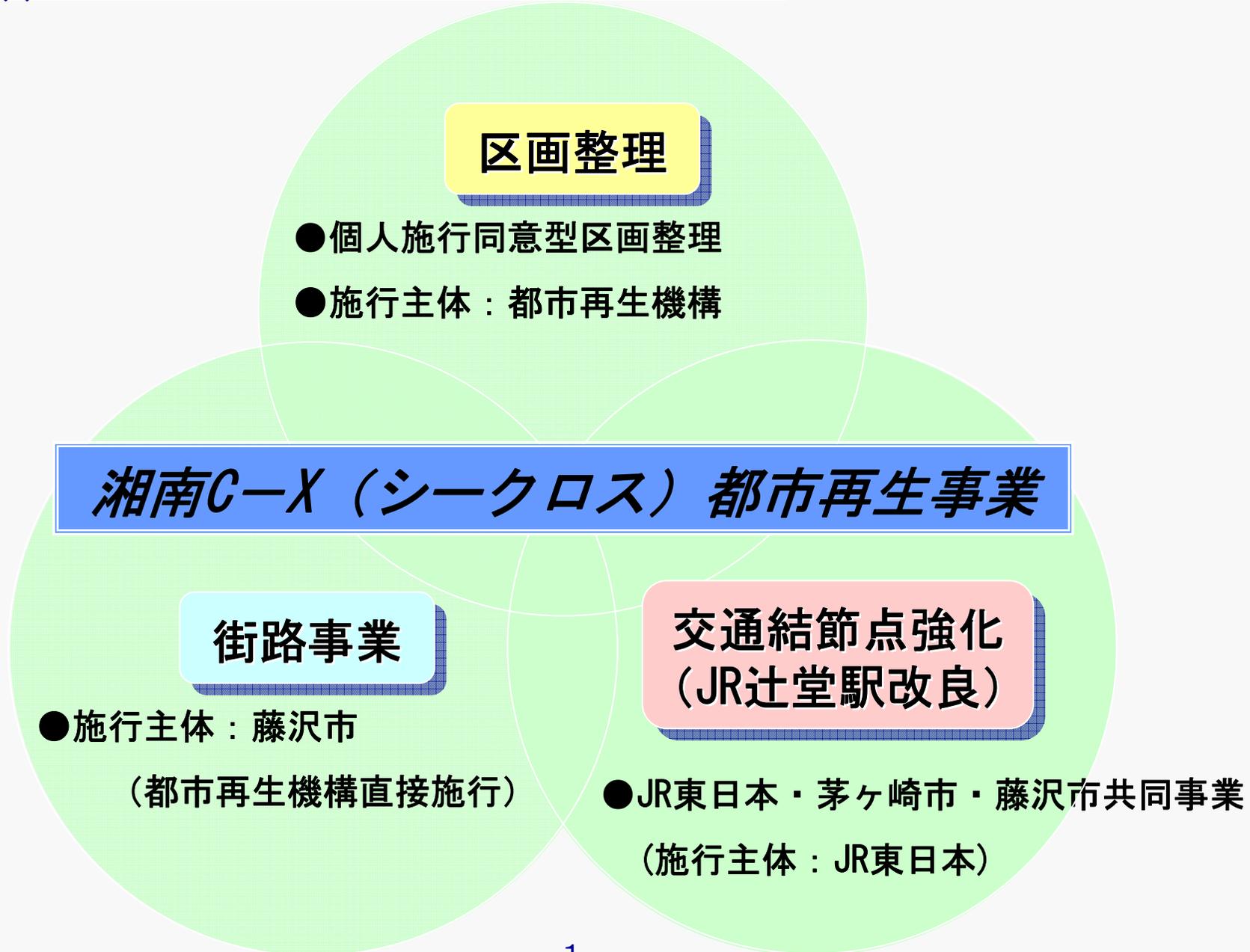
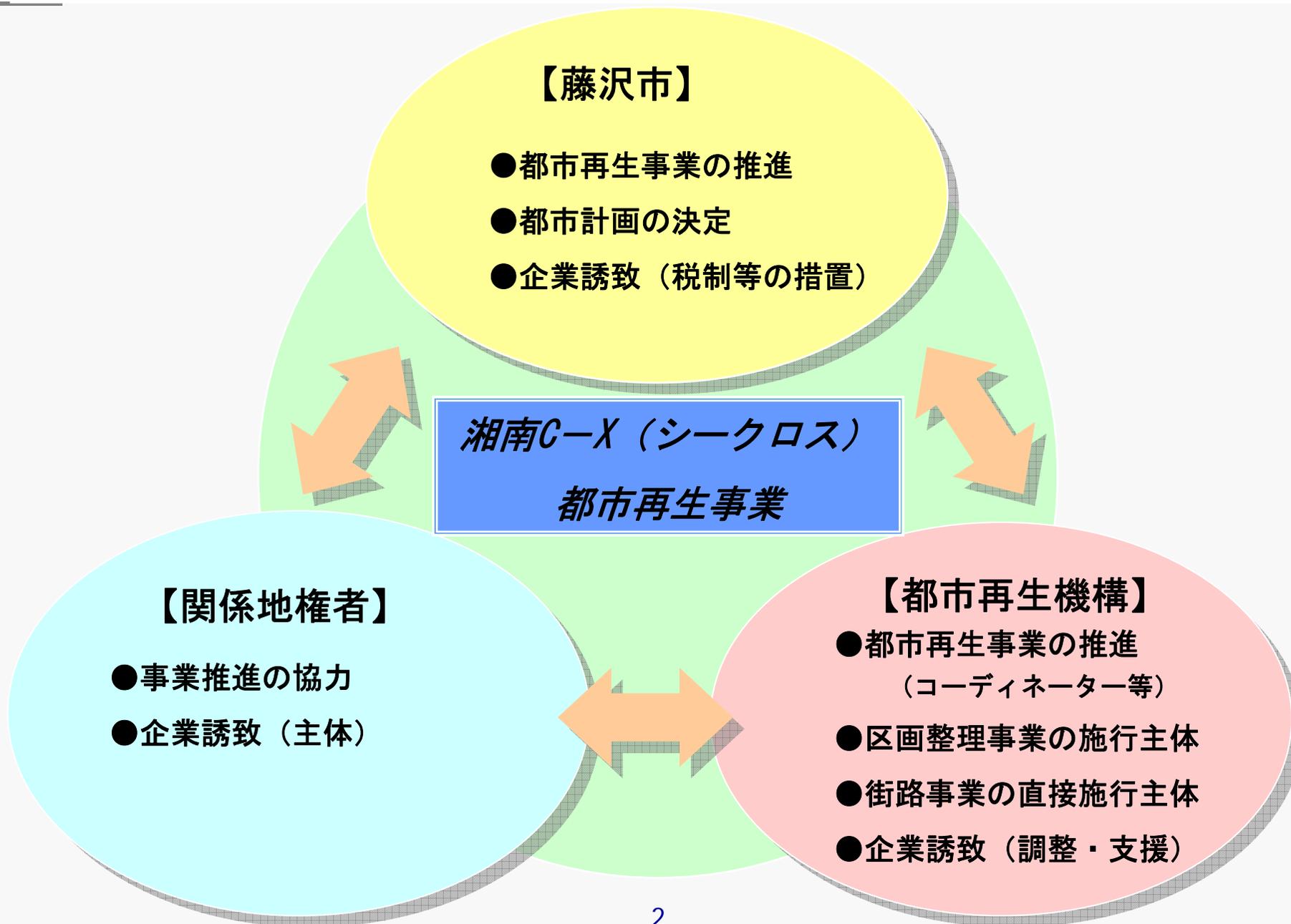


平成18年6月藤沢市議会定例会  
建設常任委員会提出資料

## 湘南C-X（シークロス）の取組について







### (3) 事業スケジュール

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
<b>土地区画整理 事業等</b>	H17.12.13都市計画決定 ● H18.3.17事業認可 ●			同意 換地処分 事業終了認可 ●-----●	●
		●	造成工事		●
<b>街路事業</b>		●			●
<b>周辺街路の改良 事業</b>			●	●	
<b>公園事業</b>				●	●
			公園整備工事		
<b>交通結節点強化 (辻堂駅改良)</b>	●	基本・実施設計		●	
		●	●	整備工事	
					●

( 4 ) 辻堂駅周辺地域都市再生基幹事業の概要と概算事業費

基幹事業名	事業内容	概算事業費
土地区画 整理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人施行同意型（都市再生機構施行）区画整理事業</li> <li>・施行区域 約 24.6 ha</li> <li>・区画道路、上下水道等の基盤整備及び宅地基盤整備</li> <li>・辻堂駅北口大通り線（延長約 620m、幅員 19 ~ 27m 整備、交通広場約 12,120 m<sup>2</sup>を含む）</li> <li>・辻堂神台東西線（延長約340m、幅員19m整備）</li> <li>・辻堂神台南北線（延長約370m、幅員19m整備）</li> <li>・辻堂駅初タラ線（延長約430m、幅員19m拡幅）</li> </ul>	約 125 億円
街路事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂駅北口大通り線（延長約 100m、幅員 19m 整備）</li> <li>・辻堂神台東西線（延長約70m、幅員19m整備）</li> <li>・辻堂駅遠藤線（交差点改良等）</li> </ul>	約 30 億円
交通結節 点機能強 化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ＪＲ辻堂駅機能強化事業（本屋口・西口駅舎改良、既存ホーム拡幅改良、既存貨物線を活用した将来の旅客化用地の確保）</li> <li>・本屋口駅南北交流強化事業（本屋口南北自由通路の拡幅改良、南口広場改良）</li> <li>・西口駅南北交流強化事業（西口跨線橋の拡幅改良、西口広場の整備）</li> <li>・その他（遠藤線横断デッキ等）</li> </ul>	約 82 億円
公園整備 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神台公園（近隣公園）約 1 ha の整備（貯留槽等の整備）</li> </ul>	約 6 億円
駐輪場整 備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北口デッキを利用した地上式駐輪場</li> </ul>	約 3 億円
南口商業 地活性化 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災建築街区造成事業により建築された民間ビルの建替支援</li> </ul>	約 1 億円
環境整備 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道明治 13 号線の拡幅改良等</li> <li>・その他調査設計、事務費</li> </ul>	約 3 億円
立替利子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路事業分の都市再生機構立替分の償還利子</li> </ul>	約 1 億円
広域連携 用地取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連携ゾーン西側街区（1.1ha）の取得費用</li> </ul>	約 31 億円
駐車場 整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園下の地下駐車場（約 270 台）</li> </ul>	約 48 億円
～ 合計		約 330 億円

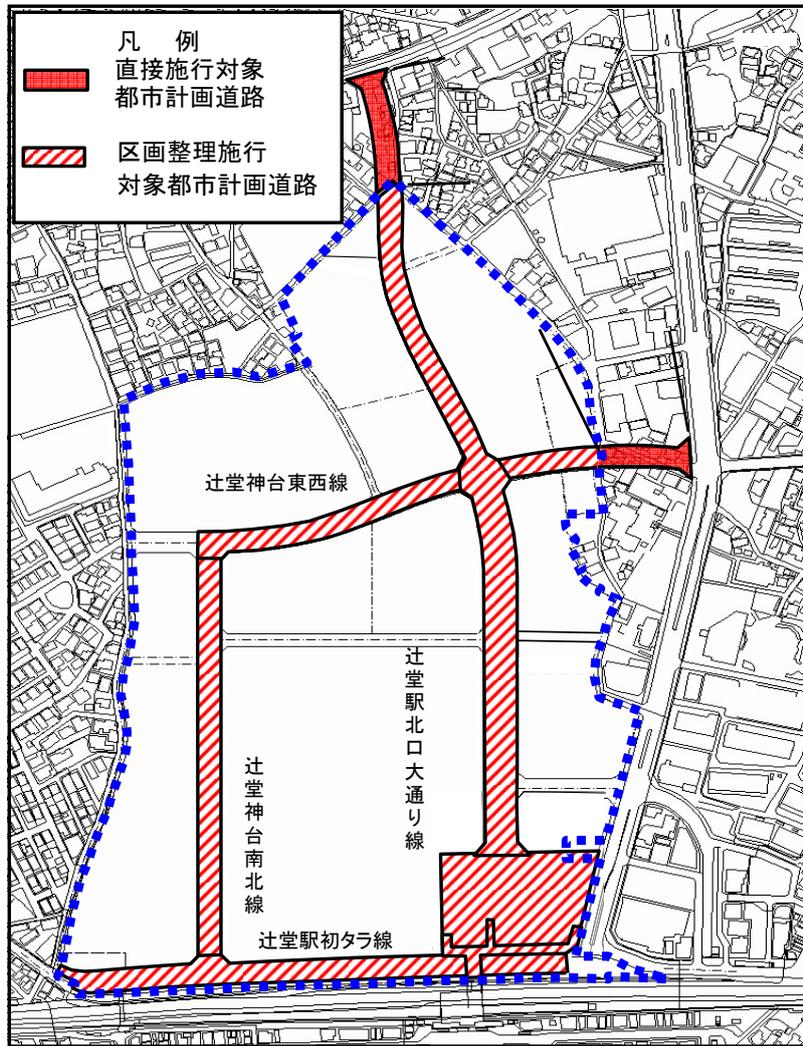
1 本屋口：現ＪＲ辻堂駅の藤沢方の改札口

2 上記 ～ の事業費は、平成 17 年 12 月及び平成 18 年 2 月の市議会定例会建設常任委員会において報告したものであり、今後変動する可能性があります。

## (5) 国庫補助金等の概要

### ① 事業スキームの概要

辻堂神台一丁目地区土地区画整理事業区域内の都市計画道路については土地区画整理事業の中で、整備し、同区域外の都市計画道路については独立行政法人都市再生機構の直接施行によって整備します。



☆ 辻堂神台一丁目地区土地区画整理事業区域は、上記図では点線で表示しています。

### ② 国庫補助金スキームの一部変更

2005年12月13日に都市計画決定(変更)を行った4本の都市計画道路(辻堂駅北口大通り線、辻堂神台東西線、辻堂神台南北線、辻堂駅初タラ線)の整備手法について、国の交付金財源の状況等の理由により、次のとおり国庫補助金スキームの一部を変更しました。

#### 【変更の内容】

区域の区分	変更前	変更後	事業の施行形態
辻堂神台一丁目地区 土地区画整理事業区域内	臨時交付金(区画整理事業) 【交付率 5.5/10】	(変更なし)	区画整理施行 (都市再生機構施行)
同 区域外	臨時交付金(街路事業) 【交付率 5.5/10】	臨時交付金(街路事業) 【交付率 5.5/10】 都市再生総合整備事業 補助金【補助率 5/10】	直接施行 (都市再生機構施行)

## (6) 辻堂神台一丁目地区土地区画整理事業の概要

① 事業名称	藤沢都市計画事業 辻堂神台一丁目地区土地区画整理事業
② 施行者	独立行政法人 都市再生機構 (土地区画整理法第3条1項個人同意施行)
③ 施行面積	約24.6ha
④ 事業認可	平成18年3月17日 神奈川県指令都公第455号
⑤ 施行期間	平成17年度～平成21年度(平成20年度末換地処分予定)
⑥ 土地所有者数	4人 関東特殊製鋼株式会社、協同油脂株式会社 東日本旅客鉄道株式会社、独立行政法人都市再生機構
⑦ 事業年度	平成17年度～平成21年度(平成20年度末換地処分予定)

土地利用計画表

	施行前		施行後		備 考
	地積(ha)	割合(%)	地積(ha)	割合(%)	
公共用地	1.49	6.0	6.8	27.6	北口駅前広場 近隣公園(神台公園)等
宅地	23.14	94.0	17.03	69.2	
保留地			0.8	3.2	
合計	24.63	100.0	24.63	100.0	

## 2 湘南C-Xのまちづくり (1)まちづくりのルール

### <都市再生緊急整備地域の地域整備方針>

#### ○整備の目標

湘南地域に位置するJR辻堂駅周辺地域において、駅に面する大規模工場跡地の土地利用転換等により後背地の大学や工場との連携を活かし、多様な機能を持つ都市拠点を形成（平成16年5月12日指定）

### <上位計画>

- ふじさわ総合計画2020（平成17年4月基本計画改定）
  - ・整備、開発及び保全の方針（今後、充実を図る）
  - ・市町村マスタープランなど

### 辻堂駅周辺地区まちづくり方針（平成17年7月制定）

- ・まちづくりを誘導していく指針
- ・都市再生推進の指針
- ・まちづくりにおいて都市計画を進めていくための指針

### 都市計画手続き

（平成17年12月13日告示）

1. 都市再開発の方針
2. 都市計画道路（7案件）・近隣公園など都市施設の計画決定及び変更
3. 土地区画整理事業区域の都市計画変更
4. 地区計画（再開発等促進区）の都市計画決定
  - ・地区計画の整備方針
  - ・具体的な開発計画が明らかになった時点で段階的に地区計画の地区整備計画を迅速に定める

### 景観地区景観法等条例

1. 景観計画
  - ・目標
  - ・景観形成方針
  - ・街区別景観形成指針
2. 景観形成基準
  - ・色彩
  - ・広告物設置
  - ・サイン計画等
  - ・工作物等設置
  - ・その他
3. 条例等
  - ・藤沢市建築基準条例
  - ・藤沢市屋外広告物基準条例
  - ・藤沢市工作物基準条例

### 湘南C-X(シークロス)

#### まちづくりガイドライン策定

- ・地区全体調和のとれた美しい街並みやアーバンデザインの誘導
- ①都市空間形成の目標
  - ②都市空間形成の方針
  - ③公共施設・沿道空間計画指針
  - ④敷地利用計画指針
  - ⑤景観計画及び基準
  - ⑥ガイドラインの運用及び法的担保策

### 地区計画(再開発等促進区)地区整備計画の変更

1. 地区整備計画
  - ①位置及び面積
  - ②地区施設の配置及び規模
  - ③建築物等に関する事項
    - ・建築物の用途、建ぺい率、容積率の制限
    - ・壁面位置、歩道状空地等の地区施設（区画道路）及び2号施設の制限
    - ・建築物の高さ、敷地規模の制限
    - ・壁面後退区域内の工作物の設置、垣さく等の構造制限
    - ・緑化率の最低限度
2. 再開発等促進区に関する事項

### (仮)湘南C-X(シークロス)

#### まちづくり基本協定

事業進捗に合わせた土地利用転換の仕組み、まちづくりのルールとタウンマネジメント等の湘南C-X全域に係わる協議会の設置、まちづくりの取り組みに関する基本協定

## (2) 湘南C - X (シークロス) まちづくりガイドラインの概要

### 1. 都市形成の目標

- ・ 「誇り」と「愛着」が持てる美しい街並みをつくる。
- ・ 多様な活動を許容する「包容力」に富んだ「賑わい」のある空間をつくる。
- ・ 「発見」や「感動」がある、歩いて楽しい街をつくる。
- ・ 「潤い」や「やすらぎ」が得られる人と自然にやさしい環境をつくる。
- ・ 全ての人々が「安心」「安全」に過ごせる場をつくる。

### 2. 都市空間形成の方針

#### (1) 拠点・骨格空間形成

- ・ 地区の骨格となり、地区の顔となるシンボル性の高い空間づくり
- ・ 地区の交通結節点として必要とされる機能と地区の玄関として美しさを備えた空間づくり
- ・ 地区の特性、賑わいを創出するとともに、通勤、通学等に対応した道路網の形成
- ・ 多様な目的、多様な交通に対応し、地区の諸活動を支える空間の形成
- ・ 沿道宅地へのアクセス性と歩行者交通の快適性に配慮するとともに、沿道宅地においてその利用状況や建物の高さ、壁面、意匠等に対応した歩行者の快適性を高める空間の確保

#### (2) ネットワーク空間形成の方針

- ・ コミュニティーをつなぎ、街をつなぐ安全・快適な歩行者優先の空間形成
- ・ 隣接する市街地を含めた市街地環境と利便性の向上を目指した道路づくり

### 3. 公共施設の沿道空間計画及び敷地利用計画の指針

#### (1) 公共空間

- ・ 都市計画道路、区画道路等の公共施設とともに豊かな歩行空間の確保と植栽等による公共空間の環境を向上させるための歩道状空地等の基準

#### (2) 緑化、植栽

- ・ 地区の緑地環境を向上させ、潤いを与えるため、敷地内の緑化に取り組む。緑化にあたっては地域の植生等を考慮する。
- ・ 敷地ごとの緑化基準や、緩衝緑地等の基準

#### (3) 自動車アクセス

地区内の発生集中交通の処理に加え、通過交通を円滑に処理するための駐車場の出入口設置方法等の基準

(4) 街区内通路及び広場

- ・ 地区内の回遊性と地区外とのアクセス性を高め、安全で快適な歩行者動線を確認するため、複合都市機能ゾーン(A)(B)等への街区内通路の設置基準
- ・ 複合都市機能ゾーン(A)に立地する施設と調和した歩行者空間の設置と併せて、施設利用者等の憩いの場、賑わいの場、さらには空間の質の向上に寄与する広場の整備基準
- ・ 主要な道路交差点等において、歩行者空間を豊かにし、地区や敷地に対するゲートとなる広場を整備する基準
- ・ 住宅の導入に伴い、居住者の利便性や環境の向上、地域コミュニティーの形成に寄与するプレイロットの設置基準

(5) 駐車場、駐輪場

立地する施設の用途、規模に応じて、適切な規模の駐車場、駐輪場を確保するための設置基準

(6) 雨水貯留施設等

地区内の雨水対応能力を確保するため、各敷地において雨水貯留施設(遊水池等)を設けるための設置基準

(7) 施設立地

- ・ 共同住宅による児童、生徒の急激な発生を抑制する住宅建設フレーム及び建設スケジュール等の基準
- ・ 共同住宅における公益施設整備に係る基準

(8) 安心、安全のまちづくり

新たな居住者、多くの来街者が安心かつ安全に生活、活動できるまちづくりに取り組むための整備基準

4. 景観計画及び基準

湘南の気候、風土、自然環境を活かしつつ、調和のとれた新しい都市拠点にふさわしいまちなみ形成を目指す。

- ・ 色彩基準
- ・ 屋外広告物、サイン等の基準
- ・ 垣、柵等の工作物の設置基準
- ・ 自動販売機等の設置基準

## (3)都市基盤施設の整備イメージ

### 1. 新たな都市拠点・交通結節点として、湘南 C-Xの顔づくり

- ・湘南地区の新たな都市拠点となる「湘南らしさ」の表出
- ・地区周辺の骨格となる、シンボル軸の形成
- ・辻堂駅を含めた駅前広場・デッキ等 による“湘南 C-X” の玄関（顔）づくり
- ・地区独自の景観・ファサード形成

### 2. 多様な活動を促す、交流拠点づくり

- ・生活する、働く、地域住民にとって「誇り」や「愛着」がもてるまち
- ・賑わいにあふれ、訪れる人々にとって「発見」や「感動」がある楽しいまち
- ・様々な世代の様々な活動を支え、共にコミュニケーションが図れる包容力の高いまち

### 3. 利用する人々にとって安全で安心なまちづくり

- ・空間の性格に応じた、バリアフリー、ユニバーサルデザイン等の導入
- ・防災機能・防犯対策への配慮

### 4. 省資源、環境負荷の低減に配慮した環境と共生するまちづくり

- ・雨水抑制等の地域環境負荷の低減
- ・緑、光、風等の自然エネルギーの有効活用
- ・リサイクル（再利用）、リユース（再資源化）、省エネルギーの配慮

### 5. 持続可能な景観形成づくり

- ・保守管理を考慮した、材料・工法の選定
- ・耐久性・ランニングコスト等の考慮

### 6. その他

- ・都市基盤施設だけでなく、宅地内の歩道状空地や街角広場、及び関連施設整備も一体的整備・しつらえを目指す。
- ・サイン、ストリートファニチャー、パブリックアート等の附帯的な構成要素も、上記コンセプトに基づき、デザイン検討を行う。

## A : シンボル軸形成エリア

駅南口から国道1号線まで続く、デッキ~辻堂駅北口大通り線を軸にシンボル性のある基盤施設空間を形成する。辻堂駅北口大通り線は、並木等による印象的な景観の形成と共に27m区間は豊かな歩行者空間の創出を行う。

## B : 湘南 C-X エントランスエリア

辻堂駅を中心にJR東海道線の東西軸と南北をつなぐシンボル軸との交点(駅前空間)は、まさに「X:クロス」となり、駅前広場やデッキにより、湘南C-Xの玄関となる地区の顔作りを行う。

南北デッキ及び交通広場内からつながる遠藤線横断デッキは既存施設との調整を図りながら、各々の異なる歩行者デッキが複合的かつ、一体的となるように整備を行い、地区の顔(表情)の形成を目指す。

## C : 沿道空間形成エリア

歩道状空地と一体となり、公民協同で豊かな歩行者空間を創出する。歩道舗装の統一化や緑地の適正配置の誘導により、安全で緑豊かな歩行者空間を形成する。

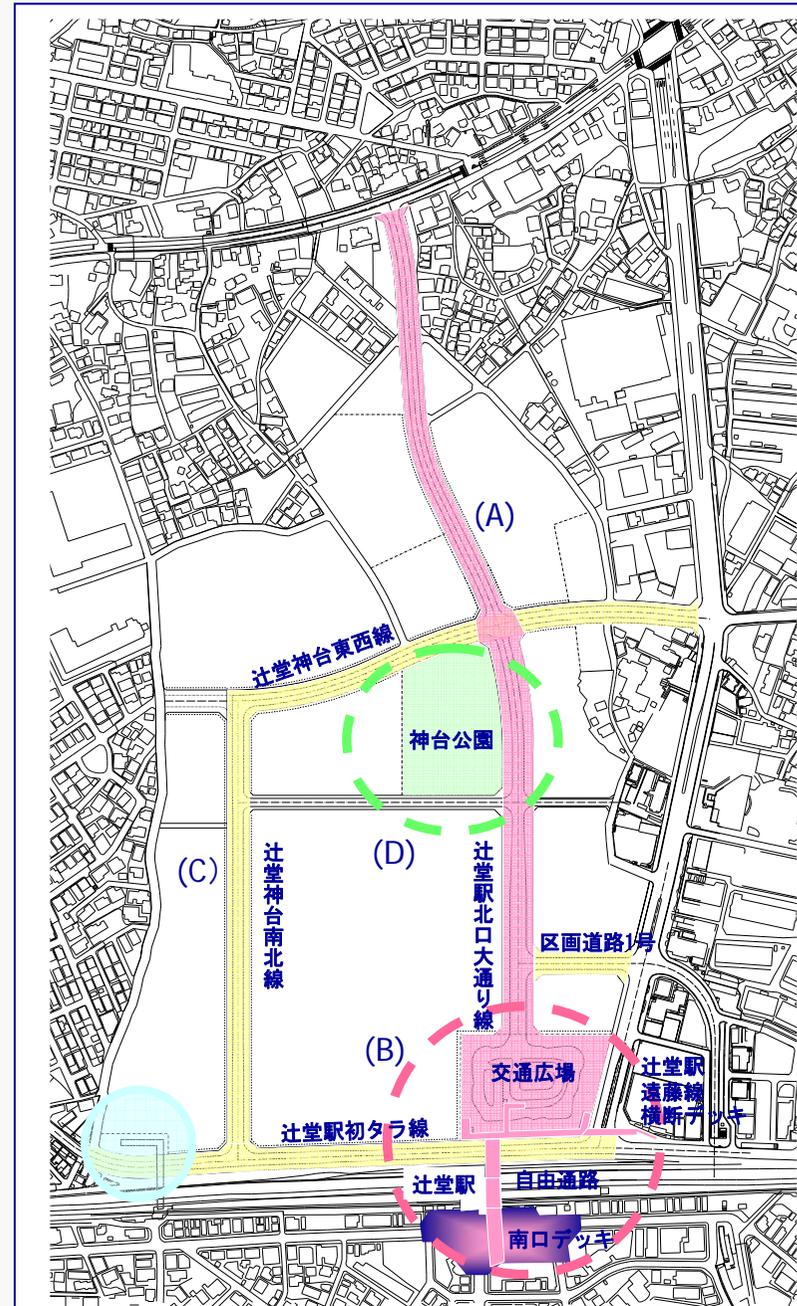
## D : 公園エリア

公園・広域連携機能ゾーンが一体となり、緑豊かな交流とやすらぎ空間を創出する。

シンボル軸との連続性や防災性に配慮した機能の整備を行う。

## その他、各エリア相互の関係等として

- ・地区全体の統一感とエリアの個性の創出
- ・都市基盤を構成する各種施設等の複合化・一体化による効率化や景観的配慮
- ・歩行空間ネットワークにおける、通行空間と溜り空間のしつらえ
- ・駐輪場配置を考慮した、自転車と歩行者動線の配慮
- ・緑空間ネットワークの構築



基盤施設のエリア区分図



## (5)辻堂駅北口大通り線のイメージ

### 辻堂駅北口大通り線のイメージ

#### シンボルロードの総合デザイン

##### (1)辻堂駅北口大通り線（シンボルロード）の全体コンセプト 『湘南C-Xの顔となるシンボリックな空間軸の形成』

辻堂駅から地区内、国道1号から地区内へと誘導する機能と地区を強く印象づける空間的な特徴を考える。

##### (2)辻堂駅北口大通り線（シンボルロード）の整備方針

○シンボルロード全体でイメージが統一された空間軸を整備する。

…舗装・照明デザインを全区間で統一する。

…高木植栽をシンボルロード全区間に渡って整備する。

○沿道空間と一体となったゆとりのある安全・安心な歩行者空間を整備する。

…ゆったりと歩道幅員を確保するとともに、一部区間の連続植栽帯整備により安全な歩行者空間を創出する。

…歩車道間の段差はセミフラット形式により、誰にでも安全でやさしい歩行者空間を整備する。

○歩行者の快適性を高めるシンボリックに強調された緑のピスタを整備する。

…余分な構造物をできるだけ排除し、すっきりとした潤いのある並木道景観を整える。

○辻堂の地域特性を活用した新しい拠点に相應しい個性豊かな空間を整備する。

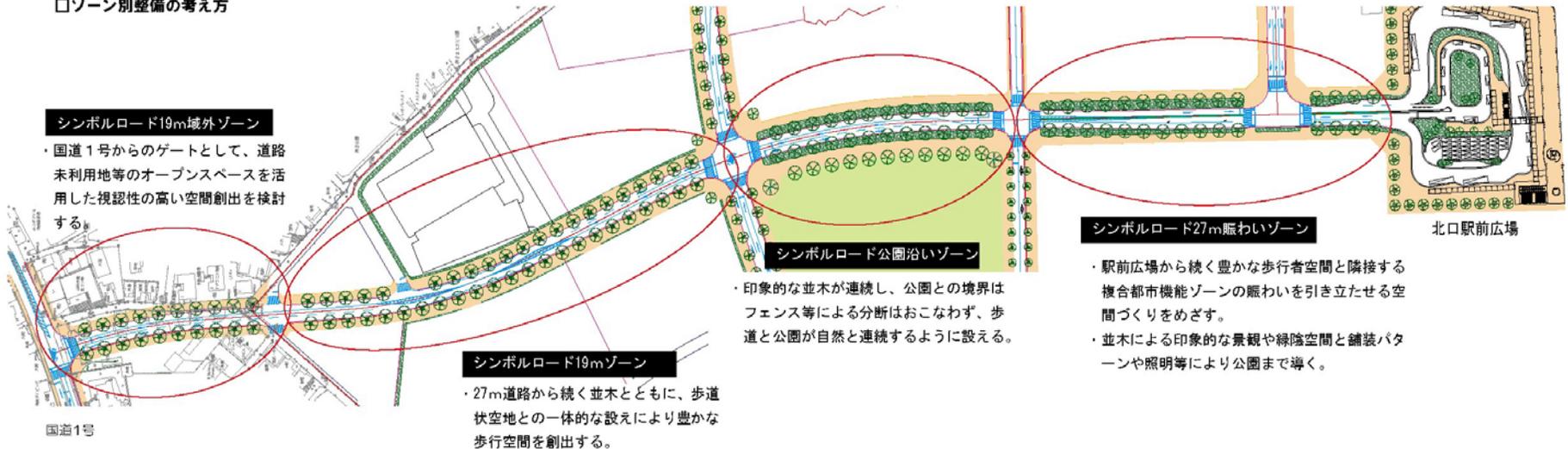
…地域特性を活かした舗装パターンによって、湘南C-Xの拠点性を高める。

…歩道状空地やアメニティゾーン、公園と歩道が一体となる舗装パターンを設える。

#### ゾーン別整備の考え方

##### シンボルロード19m域外ゾーン

- ・国道1号からのゲートとして、道路未利用地等のオープンスペースを活用した視認性の高い空間創出を検討する。



##### シンボルロード19mゾーン

- ・27m道路から続く並木とともに、歩道状空地との一体的な設えにより豊かな歩行空間を創出する。

##### シンボルロード公園沿いゾーン

- ・印象的な並木が連続し、公園との境界はフェンス等による分断はおこなわず、歩道と公園が自然と連続するように設える。

##### シンボルロード27m賑わいゾーン

- ・駅前広場から続く豊かな歩行者空間と隣接する複合都市機能ゾーンの賑わいを引き立たせる空間づくりをめざす。
- ・並木による印象的な景観や緑陰空間と舗装パターンや照明等により公園まで導く。

#### ■舗装

○シンボルロードは、駅前広場とともに多くの歩行者の通行が期待される場所である。そのため、バリアフリーや環境対応等の要素に加えて、湘南C-Xの顔としての個性を出すために、地域特性である辻堂砂丘の「風紋」のイメージを舗装に取り入れながら舗装の種類を考える。

- ・ヒートアイランド対策として保水性に優れている舗装。
- ・植栽などへの配慮として透水舗装として対応可能な舗装。
- ・雨天時の滑りを防ぐ、透水性や滑り抵抗値などに優れている舗装。
- ・辻堂の地域特性である砂丘の風紋の質感の表現ができる素材。

#### ■植栽

○辻堂神台東西線～辻堂駅北口駅前広場間（幅員27m区間）においては、連続植栽帯（幅2.0～4.0m）を確保し、緑と潤いのある空間を創出する。それ以外の区間は、沿道への車両アクセスに配慮しバンチング植栽とする。

○街路樹はシンボリックのある落葉高木を選定し、全区間で樹種を統一する。

○神台公園の東側部分においては、歩道空間と公園部分とで一体的な園路空間を創出するように公園側の樹種・配置をシンボルロード側に合わせる。

○辻堂神台東西線との交差点は線に囲まれた潤いのある街角広場を創出する。

#### ■照明

○照明器具については、駅前広場側の照明の高さ、デザインにも配慮し、シンプルで軽快なアームレスタイプのデザインとする。

○道路照明・歩道照明を兼ねる共架式とし、照明ポールを設置本数を減らす。

○安全性向上のため、交差点では対角線上に2基設置する。

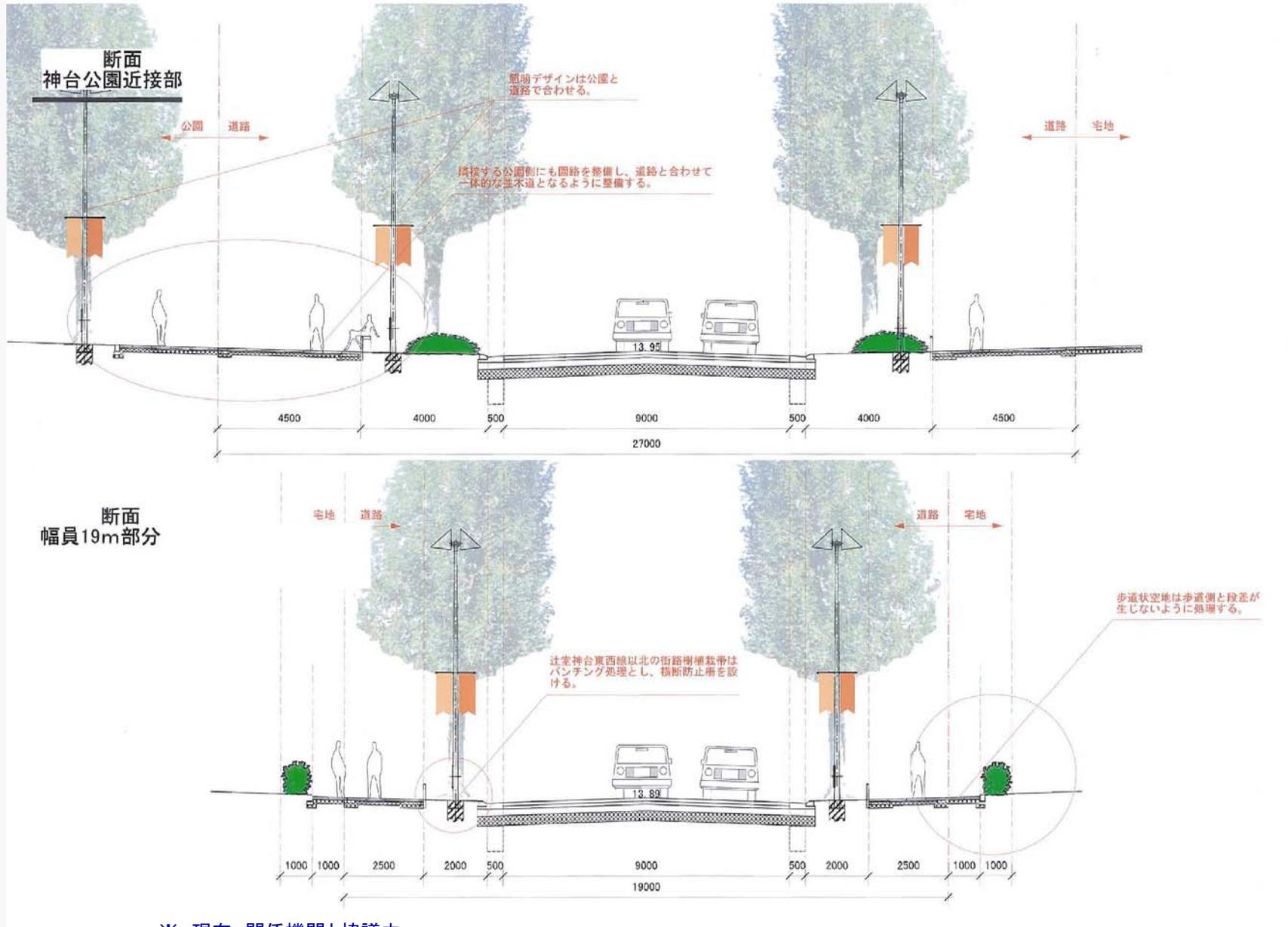
○駅前広場との境界部分に、街の入口としてのゲート性を演出するための照明を向かい合わせて設置する。

○全区間とも、道路歩道一体型照明のピッチを30m程度ごとの千鳥配置で設置する。

#### ■ストリートファニチュア

○「地区のメイン動線」となる辻堂駅北口大通り線においては、より道路空間に賑わいを持たせるため、フットライト付きベンチ及びパナールーム付き照明などを設置し、他の道路空間とのグレードを明確にする。

## 辻堂駅北口大通り線の断面のイメージ



※ 現在、関係機関と協議中

### 3 湘南C-X企業立地の状況

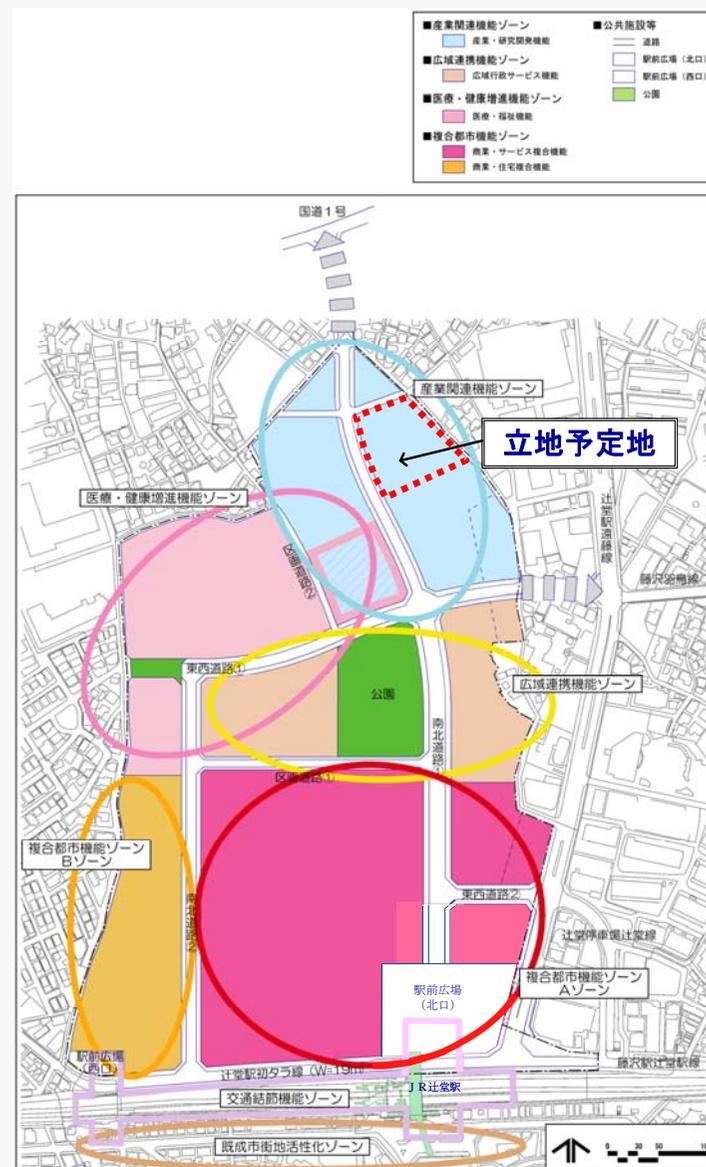
#### 「協同油脂株式会社」の湘南C-X（シークロス）への立地について

協同油脂（株）は、関東特殊製鋼（株）、独立行政法人都市再生機構、本市等と共に、湘南C-X（シークロス）都市再生事業を協働して進めている地権者の一人であり、本市の企業立地支援措置の適用を受けるための企業立地等事業計画認定申請書が提出され、仮換地後の予定地に新たに本社及びR&Dセンターを建設する計画が公表されました。

これは、湘南C-X（シークロス）が平成16年5月に都市再生特別措置法に基づく都市再生緊急整備地域の指定を受けてから、**進出決定企業の第1号**となるものです。

#### ●本社・R&Dセンターの概要について（予定）

- ①建設予定地 辻堂神台二丁目（湘南C-X産業関連ゾーン）
- ②敷地面積 約7,000㎡
- ③建物概要 延床面積 約9,113㎡（鉄骨造4階建）
- ④事業内容 グリース、工作油剤の研究開発
- ⑤雇用者数 84名（事業開始時）
- ⑥投資額 約34億円（対象投下額は約23.4億円）
- ⑦事業開始 平成19年4月（建物完成時に操業開始）



## 湘南 C-X(シークロス)都市再生事業の取組の経過

時 期	内 容
1999年(H11) 12月	・カントクが余剰地(4.7ha)の有効活用方針を発表
2001年(H13) 3月	・都市基盤整備公団(現・都市再生機構)がカントクの余剰地(4.7ha)を取得
2002年(H14) 11月	・カントクが全面撤退を表明
2003年(H15) 7月28日	・辻堂駅周辺地区整備基本計画検討委員会を設置
8月19日	・藤沢市辻堂駅周辺地域まちづくり会議を設置
10月31日	・茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議を設置
11月	・カントクはロール事業等について関西へ移転完了
12月	・茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議が「茅ヶ崎市まちづくり市民会議からの提言」を検討委員会に提案
2004年(H16)2月17日	・藤沢市辻堂駅周辺地域まちづくり会議が「私達が考える`辻堂駅周辺地区`の将来ビジョン」を検討委員会に提案
2月24日	・辻堂駅周辺地区整備基本計画を策定
3月28日	・合同報告会(藤沢市辻堂駅周辺地域まちづくり会議と茅ヶ崎市辻堂駅西口周辺地区まちづくり市民会議の共催)
4月1日	・藤沢市の行政組織として辻堂駅前都市再生担当を設置
5月	・カントクが生産活動を中止
5月12日	・辻堂駅周辺地域(約30ha)が都市再生特別措置法に基づく都市再生緊急整備地域に指定される(全国63地域の1つとして指定。平成17年12月28日現在、全国で64地域)
7月	・都市再生アドバイザー(2名)を配置
8月19日	・辻堂駅周辺地区整備計画調整委員会を設置
10月1日	・企業立地促進支援条例施行(一定の条件を満たす企業に固定資産税・都市計画税を5年間課税免除)
11月	・辻堂駅周辺地区整備基本計画に基づき、開発コンセプト、都市基盤施設計画及び土地利用計画を策定
2005年(H17)2月13日	・経過報告会(辻堂駅周辺地域まちづくり会議主催)
4月1日	・雇用奨励補助制度を創設(正社員のみならず、パート・派遣社員まで広げ、1年目だけでなく2年目の継続雇用に対し、最大1人180万円を助成)
	・企業立地促進融資利子補給制度を創設(市の税制上の支援措置を受けた企業が立地に際して県の産業立地促進融

時 期	内 容
2005 年 (H17) 4 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>資を受けた時に、その利子相当額を 5 年間、全額補助)</li> <li>・湘南ライフサイエンスコンソーシアムを設立 (産学官連携により特定保健用食品や、新薬、医療機器等の開発・製品化をめざす共同研究組織)</li> </ul>
7 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂駅周辺地区まちづくり方針 (調和のとれたまちづくりを誘導するための指針となるもの) を策定</li> </ul>
7 月 1 日 ～22 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路、公園等の都市計画決定・変更の 11 案件の素案閲覧及び公聴会開催 (8 月 5 日)</li> </ul>
7 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに誕生する街の愛称として、『湘南 C-X (シークロス)』が決定される (全国から 1,675 件が応募)</li> </ul>
7 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告会 (辻堂駅周辺地域まちづくり会議主催)</li> </ul>
9 月 30 日 ～10 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画決定・変更の 11 案件の法定縦覧 (意見書の提出なし)</li> </ul>
11 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢市都市計画審議会開催、藤沢市案件は原案通り可決。県案件も原案通り承認</li> </ul>
11 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川県都市計画審議会開催、県案件は原案通り可決</li> </ul>
11 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂駅改良事業について、藤沢市、茅ヶ崎市、J R 東日本の三者で基本協定を締結</li> </ul>
11 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂駅改良事業について、藤沢市と茅ヶ崎市が基本協定を締結</li> </ul>
12 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路、公園等の都市計画決定・変更の告示 (11 案件)</li> </ul>
2006 年 (H18) 2 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南 C-X のロゴマークが決定</li> </ul>
3 月 2 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路認定議案 (新規 3 路線)、直接施行同意議案 (区域外の新規 2 路線)、債務負担行為補正予算案が市議会で可決</li> </ul>
3 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「辻堂神台一丁目地区土地区画整理事業」事業認可 (都市再生機構を施行者とする個人施行同意型)</li> <li>・(社) 藤沢市建設業協会に対する都市再生事業及び工事発注方式等について説明会を開催</li> </ul>
3 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協同油脂が「インベスト神奈川」の施設整備等助成制度を活用し、本社と研究所を新設することを発表 (湘南シークロスへの進出企業第 1 号)</li> </ul>
4 月 12 日 ～4 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元自治会等への工事等説明会を開催 (4 回)</li> </ul>
5 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経過報告会 (辻堂駅周辺地域まちづくり会議主催)</li> </ul>